

パークマネジメントの事例

<パークマネジメントの概念>

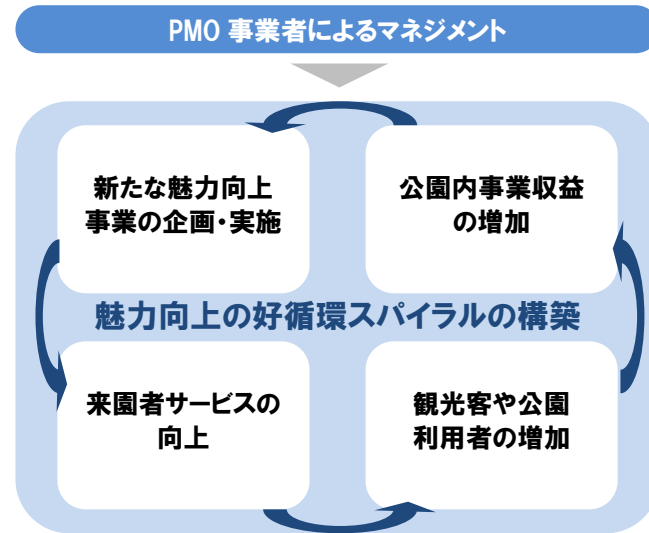
・民間事業者が総合的かつ戦略的に公園全体と公園施設の一体管理を行う仕組みを導入し、民間事業者の柔軟かつ優れたアイデアや活力により、世界的な歴史観光の拠点に相応しいサービスの提供や、新たな魅力の創出を図るもの。

「大阪都市魅力創造戦略」(平成24年12月策定)におけるパークマネジメント事業の位置づけ

<大阪城・大手前・森之宮地区>

日本初の観光拠点型 PMO (Park Management Organization) を導入し、総合的なマネジメントを行い、レストラン・売店等を民間活力により再編するほか、重層的に存在する歴史資源を活用した新たな観光スポットを創出し、世界的な観光拠点とします。

PMO 事業の概念



<大阪城公園におけるパークマネジメント事業者募集の取り組み>

- ・世界的な歴史観光の拠点をめざす大阪城公園において、
 - 国内外から訪れる多くの来園者へ質の高いサービスの提供
 - 大阪城公園の歴史、文化財を適正に保存管理しながら、それらを活かした新たな歴史魅力ある事業の実施
 - 既存公園施設の改修・改築による活用、新しい公園施設の設置・運営
 - 公園全体の管理運営業務を効率的、効果的に実施、維持管理経費の縮減を図ること
- を目的として、大阪城公園及び大阪城野球場、大阪城西の丸庭園、豊松庵(茶室)、大阪城天守閣、大阪城音楽堂の6施設の管理運営を行う指定管理者を市が募集・選定する取り組みを実施。

PMO 事業者の取り組みイメージ



<大阪城公園におけるパークマネジメント事業の概要>

・平成 26 年 10 月に、指定管理者かつ大阪城公園の新たな魅力向上を図る魅力向上事業者となる大阪城公園パークマネジメント事業予定者(指定管理予定者)を選定。(今後、市会の議決を経て、指定管理者としての指定を行う予定)
 ・審査にあたっては、大阪城公園パークマネジメント事業予定者(指定管理予定者)選定委員会で、指定管理者としての評価、魅力向上事業者の評価の両面からの審査基準に則し、審査を実施。選定委員会の報告をもとに市で事業予定者を決定。

魅力向上事業の提案概要

魅力向上事業の提案概要

その他事業
公園内外をつなぐルートと園内ルートでの巡回バス事業、重要文化財をめぐるめぐりの道事業、ランニングステーション。

パーティースペースとして活用、通常はカフェ、レストランとして活用。

サムライ体験テーマパーク … 歴史体験できる施設、本丸、天守閣に通じる動線として、大阪城の持つ歴史的文化的魅力を増幅させる施設。
 仲見世事業 … 江戸・上方を再現した店舗による物販・飲食事業。



大阪城を訪れる観光客をはじめとした多くの方々を満足させる、大型利便施設。



もと音楽団事務所
PMO の拠点となる総合事務所として活用、パークコンシェルジュなど観光案内機能を充実させる。

<大阪市への納付金>

・事業収支の中から基本納付金として、固定額(2億 2600 万円)を市に納付。
 ・さらに、大阪城公園パークマネジメント全事業の収益から、7%(約 2000 万円～9000 万円)を変動納付金として還元。

森の屋台村 … 公園の景観に配慮しながら、仮設のテントを用いた屋台群、テーマを変えながら魅力を創出する。世界中の文化・歴史を体感できる。